

3月6日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		5,099.7		82.555		2,137.8		1,651.0	
High		5,185.0		85.335		2,176.1		1,683.5	
Low		5,071.0		81.785		2,089.1		1,632.0	
Settlement		5,158.7		84.311		2,141.7		1,662.4	
Change		80.0		2.130		12.4		12.4	
EFP		\$5.00	\$15.00	¢ 15.00	¢ 25.00	\$0.00	\$10.00	\$10.00	\$20.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	5,087.75	5,127.55
Silver	82.340	-
Platinum	2,129.00	2,109.00
Palladium	1,640.00	1,626.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金：上昇、銀：横ばい、プラチナ：下落、パラジウム：下落  
 メタルによって異なる方向感で推移。2月米雇用統計が予想を下回る内容となったことで金利が低下したものの、中東情勢への懸念拡大に伴うドル買いが底堅く、金は上昇したものの、他メタルは横ばい若しくは下落に転じる場面も見られた。中東での軍事的緊張の高まりを背景に原油価格が上昇し、エネルギー供給不安が市場心理を圧迫している。こうした原油高はインフレ圧力を強める一方、景気指標の弱さも意識されており、市場では景気減速と物価上昇が同時に進むスタグレーションへの警戒感が高まりつつある。

**FX**  
 ドル円：小幅上昇 ユーロドル：小幅上昇  
 ドル円は荒い値動きの末、小幅上昇。2月米雇用統計発表後は雇用者数減少を受けてドル売りが入り、一時円高方向に振れる場面も見られたが、その後は中東情勢の緊迫化や原油高を背景とした有事のドル需要が意識され、ドルは下げ幅を縮小した。為替市場では地政学リスクを背景としたドル流動性需要も意識され、ドル円は157円台後半を中心とした推移となった。  
 ユーロドルは小幅上昇。米雇用統計後のドル売り局面では上昇したものの、その後は原油高や地政学リスクを背景にドル需要が再び意識され、上値の重い展開となった。  
 ドル円：157.78 ユーロドル：1.1618

3月9日 週の経済指標一覧										
	03/09 (月)		03/10 (火)		03/11 (水)		03/12 (木)		03/13 (金)	
USA	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・確報値) 02月	前	51.2	予	51.2	アメリカ・中古住宅販売件数 02月	前	391万件	予	388万件
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
Asia		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
Europe		前		予		前		予		
		前		予		前		予		
		前		予		前		予		

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2026/3/3	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	27.3	313.4	2,040.9	1,033.6	
Short	6.9	118.1	1,038.3	763.6	
Net	20.4	195.3	1,002.6	270.0	
Change	-0.2	-1.7	24.0	-14.5	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。